

第四期 事業報告書

公益財団法人 増屋記念基礎研究振興財団

2020年度は、財団の事業の質を向上させ 公益性を高める為に、公益財団法人への移行を前年度に引き続き試みました。内閣府をはじめ各方面よりご教示・ご助言を頂きながら、2020年3月31日に 当財団は、公益財団法人として認定を受けることができました。今期の事業報告は、公益財団法人として初めての事業報告となります。今後は、資金面でもより充実を図り、社会に対するより貢献度の高い財団を目指す所存です。

さて、2020年度におきましては、増屋記念基礎研究振興財団として4回目となる助成金事業を継続実施し、工学の基礎研究を志す個人・団体に対し支援を行いました。2020年度の助成金の募集につきましては、昨今cop25での気候変動が話題になっていることを鑑み、エネルギーや地球環境の問題に関係する分野を助成対象としました。地球が死んでしまえば取り返しがつきません。今回の助成金は、循環型社会を考慮した研究や環境にやさしいサステイナブルな研究を助成対象としました。

基礎研究に対する助成金事業は 時代の要請でもあり、今後ともより良い社会の実現と我が国の繁栄に向けて 鋭意努力し事業に取り組むものとします。

2020年度 助成事業について

1) 2019年度は11件の基礎研究に対し助成を実施しており、2020年度はその11件の研究成果の報告を受けました。(2020年5月末まで)

2) 2020年度の“工学の基礎研究に対する研究助成”の募集内容は、一般財団法人(←当時)増屋記念基礎研究振興財団のホームページに掲示すると同時に、事業エリアにある大学の研究所に対し郵送による告知を行いました。新設2校を告知先として加えております。

<告知先>

1	京都大学 国立大学	京都	工学部	
2	京都工芸繊維大学 国立大学	京都	工芸科学部	
3	大阪大学 国立大学	大阪	工学部	
4	大阪府立大学 公立大学	大阪	工学部	
5	大阪市立大学 公立大学	大阪	工学部	
6	神戸大学 国立大学	兵庫	工学部	
7	兵庫県立大学 公立大学	兵庫	工学部	
8	奈良女子大学 国立大学	奈良	理学部	
9	滋賀県立大学 公立大学	滋賀	工学部	
10	和歌山大学 国立大学	和歌山	システム工学部	
11	立命館大学	京都	情報理工学部・理工学部	
12	同志社大学	京都	理工学部	
13	龍谷大学	京都	理工学部	
14	京都産業大学	京都	コンピュータ理工学部	
15	関西大学	大阪	システム理工学部・化学生命工学部	
16	近畿大学	大阪	理工学部・生物理工学部・産業理工学部	
17	摂南大学	大阪	理工学部	
18	大阪工業大学	大阪	工学部	
19	大阪電気通信大学	大阪	工学部	
20	関西学院大学	兵庫	理工学部	
21	甲南大学	兵庫	理工学部	
22	大和大学	大阪	理工学部	2020年4月開設
23	京都先端科学大学	京都	工学部	2020年4月開設

※対象：近畿2府4県（対象エリアは定款による）の工学系研究機関のある大学
京都府 / 大阪府 / 兵庫県 / 奈良県 / 滋賀県 / 和歌山県

3) 2020年度は46件の助成金申請があり、審査によりその中から15件を採択し、金額にして720万円の助成を行いました。

（採択対象者）

京都大学 大学院工学研究科 高分子化学専攻 西川 剛 助教

「ポリマー材料の自在分子設計を志向したアルケニルボロン酸エステルの触媒的精密重合」

大阪市立大学 大学院理学研究科 光物理化学講座 八ッ橋 知幸 教授
「地球環境の保全に努める希土類元素リサイクル技術の基礎研究」

京都大学 大学院工学研究科 材料化学専攻応用固体化学講座 村井 俊介 助教
「ナノアンテナによる省エネルギー光源の開発」

大阪工業大学 工学部機械工学科 マイクロ流体力学研究室 横山 奨 特任講師
「海洋マイクロプラスチックを効率的に回収可能な完全 3 次元マイクロ流体デバイスの開発」

京都大学 大学院理学研究科 化学専攻分子性材料分科 中野 義明 助教
「ハロゲン結合有機構造体の開発と熱電材料への応用」

京都大学 大学院工学研究科 分子工学専攻光有機化学分野 東野 智洋 助教
「ヘテロール縮環ポルフィリン誘導体の開発と有機太陽電池への応用」

京都大学 大学院理学研究科 化学専攻量子化学研究室 金 賢得 助教
「効果的ナノ空間によるパラオールソ水素の選択分離法の先導的提案」

京都大学 工学研究科 附属流域圏総合環境質研究センター 環境質予見分野
竹内 悠 助教
「光触媒付加型磁性ナノ複合材料による消毒副生成物および前駆物質の除去特性の解明と管理手法の提案」

大阪大学 大学院工学研究科 地球総合工学専攻地盤工学領域 緒方 奨 助教
「地熱生産効率増進のための水圧破碎による亀裂発生メカニズムの解明」

京都大学 大学院横断教育プログラム推進センター 田中 一 特定助教
「低損失パワーデバイスに向けた SiC MOS 界面における電子輸送の理論研究」

京都大学 大学院人間・環境学研究科 関連環境学専攻 物質関連論講座 吉田 寿雄 教授
「二酸化炭素の有効利用のためのチタン酸塩微結晶光触媒の開発」

大阪府立大学 理学系研究科分子科学専攻 亀尾 肇 准教授
「窒素分子からの直接的有機アミン合成」

京都大学 大学院工学研究科物質エネルギー化学専攻 合成反応設計分野
高谷 光 准教授

「マイクロ波感応型人工酵素による木質バイオマスの循環資源化」

京都工芸繊維大学 分子化学系 天然高分子材料学講座 池田 裕子 教授

「低炭素社会に役立つリグニン充てん天然ゴム系コンポジット材料の創生」

京都大学 大学院理学研究科化学専攻 集合有機分子機能講座 齊藤 尚平 准教授

「環境応答性の「羽ばたく蛍光プローブ」を用いた有機汚染水の新しい分析法の開発」

4) 基礎研究に対する助成事業を実施しながら、より公に事業を展開していくため、社内システムの改善・整備、並びに事務所の移転も検討いたしました。事務所につきましては、来年度に移転を行う予定です。

以上